

## あ と が き

本研究を推進するに当たり努力したことは、研究がめざすねらいに即して、県下の小学校、中学校、高等学校の実態を、いかに的確に把握するかということであった。

そのために、アンケートの作問に当たっては、まず問題作成の基本となる理論について、十分に吟味を重ね、理論の裏づけをもって問題作成に当たったわけであるが、その後の理論研究の進展に伴って、やや適正を欠く問題も発見され、反省させられた。

しかし幸いにも、県内各地区の調査依頼校の絶大なご援助とご協力により、第1年次の調査として、所期の目的を達成できたことは喜ばしいと思っている。

ここにあらためて、ご協力いただいた各校の校長先生はじめ、教職員の方々に深い敬意と謝意を表すものである。

また、本研究の方向性を確かなものとするために、引用した諸文献の著者に対しても、深く謝意を表したい。

なお今年度、研究協力校に依頼してある、教育目標の具体化にかかわる研究事例については、60年度以降の研究紀要で紹介していきたいと考えている。

### < 研究協力校 >

福島市立福島第二小学校  
東和町立針道小学校  
郡山市立御簞小学校  
浅川町立浅川小学校  
棚倉町立棚倉小学校  
白河市立小田川小学校  
会津若松市立城北小学校  
喜多方市立慶徳小学校  
下郷町立榎原小学校  
南郷村立南郷第一小学校  
榎葉町立榎葉北小学校  
相馬市立大野小学校  
いわき市立高久小学校  
いわき市立植田小学校

### < 研究プロジェクトメンバー >

須永 英次  
○菅野 家作  
大越 勝忠  
坂本 守正  
○本田 孝  
○荒 晶子  
○渡部 悦夫  
○植田 守  
赤沼 良清  
坂本 善一  
石田 威  
笹川 征喜  
深谷 秀三

(○印 企画推進委員)